

第 16 章	数学(1 年)	高校入試過去問題	データの分析	5120
			データの比較	

[問題 1] (埼玉 2022 年 2 月)

次のア～エの中から、箱ひげ図について述べた文として誤っているものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア データの中に離れた値がある場合、四分位範囲はその影響を受けにくい。
- イ 四分位範囲は第 3 四分位数から第 1 四分位数をひいた値である。
- ウ 箱の中央は必ず平均値を表している。
- エ 第 2 四分位数と中央値は必ず等しい。

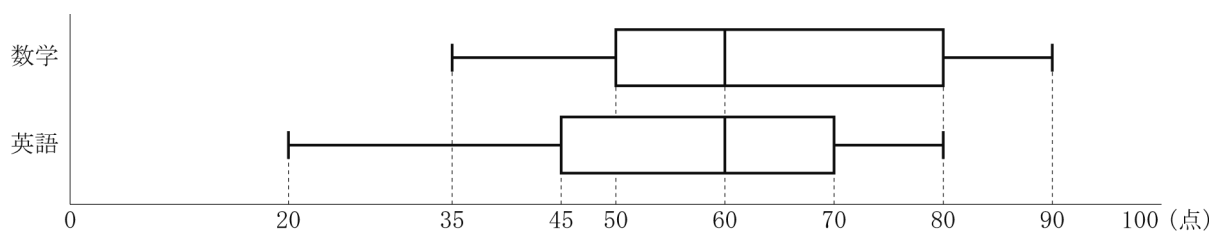
[解答欄]

[問題 2] (兵庫 2022 年 2 月)

あるクラスの生徒 35 人が、数学と英語のテストを受けた。

図 2 は、それぞれのテストについて、35 人の得点の分布のようすを箱ひげ図に表したものである。

この図から読み取れることとして正しいものを、あとのア～エから全て選んで、その符号を書きなさい。



- ア 数学、英語どちらの教科も平均点は 60 点である。
- イ 四分位範囲は、英語より数学の方が大きい。
- ウ 数学と英語の合計得点が 170 点である生徒が必ずいる。
- エ 数学の得点が 80 点である生徒が必ずいる。

[解答欄]

[問題 3] (栃木 2022 年 2 月)

下の図は、B 市と C 市の月ごとのデータを箱ひげ図に表したものである。

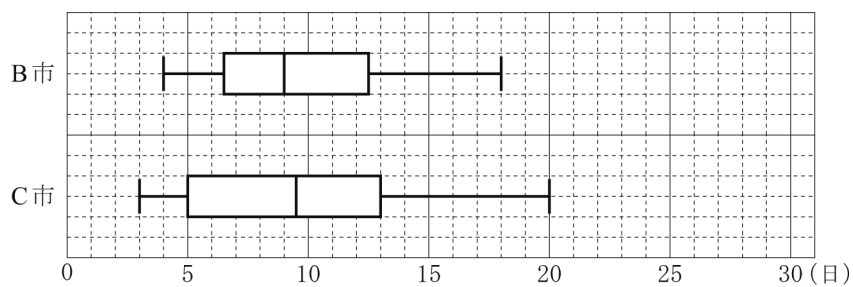
(問 1)

B 市と C 市を比べたとき、データの散らばりぐあいが大きいのはどちらか答えなさい。

[解答欄]

(問 2)

また、そのように判断できる理由を「範囲」と「四分位範囲」の両方の用語を用いて説明しなさい。



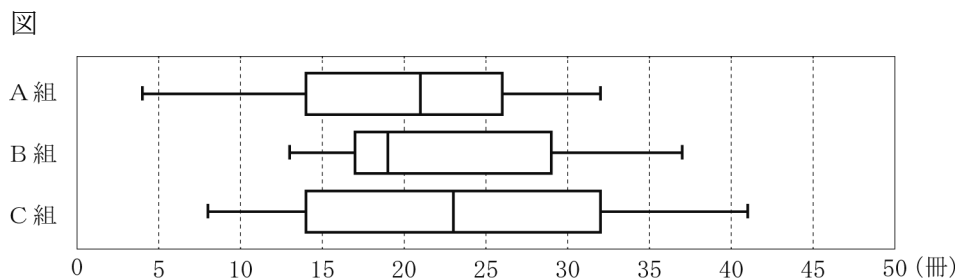
[解答欄]

[問題 4] (和歌山 2022 年 2 月)

和夫さんと紀子さんの通う中学校の 3 年生の生徒数は、A 組 35 人、B 組 35 人、C 組 34 人である。図書委員の和夫さんと紀子さんは、3 年生のすべての生徒について、図書室で 1 学期に借りた本の冊数の記録を取り、その記録をヒストグラムや箱ひげ図に表すことにした。

次の図は、3 年生の生徒が 1 学期に借りた本の冊数の記録を、クラスごとに箱ひげ図に表したものである。

下の(1)～(2)に答えなさい。



(1) 和夫さんは、図から読みとれることとして、次のように考えた。

和夫さんの考え

- (Ⅰ) 四分位範囲が最も大きいのは A 組である。
- (Ⅱ) 借りた本の冊数が 20 冊以下である人数が最も多いのは B 組である。
- (Ⅲ) どの組にも、借りた本の冊数が 30 冊以上 35 冊以下の生徒が必ずいる。

図から読みとれることとして、和夫さんの考え(Ⅰ)～(Ⅲ)はそれぞれ正しいといえますか。

次のア～ウの中から最も適切なものを 1 つずつ選び、その記号をかきなさい。

ア 正しい イ 正しくない ウ この資料からはわからない

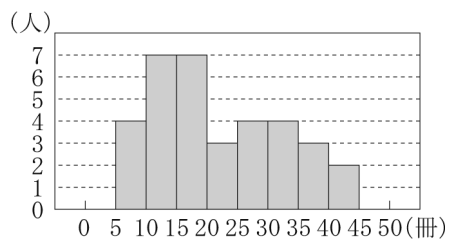
[解答欄] (Ⅰ)

[解答欄] (Ⅱ)

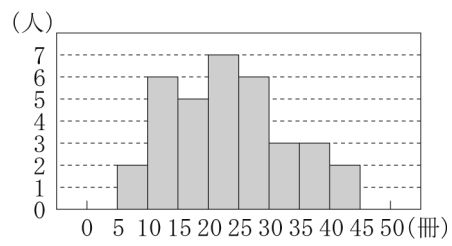
[解答欄] (Ⅲ)

(2) C組の記録をヒストグラムに表したものとして最も適切なものを、
次のア～エの中から1つ選び、その記号をかきなさい。

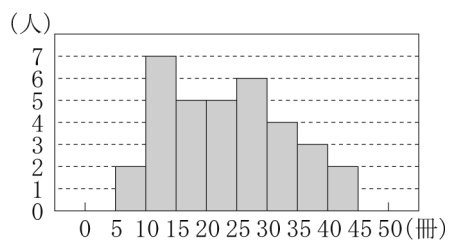
ア



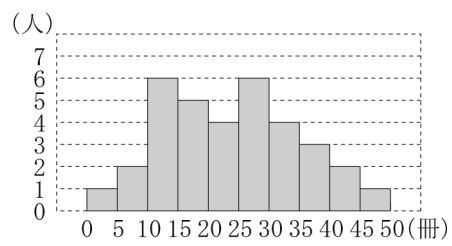
イ



ウ



エ



[解答欄]